

●皆さんのご協力で十回目を迎えることができました

矢板市制五十周年記念として始まったあんどんまつりですが、毎年多くの皆さんに楽しんでいただき、そして、何よりもボランティアの方々の協力のおかげで、今回まで継続することができました。ご協力ありがとうございました。

●市民参加型の祭り

幼稚園児、小学生、中学生から一般のグループの方が、それぞれのプロ

八月二十六日(土)川崎城跡公園自然観察ふれあい広場で「光と音のあんどんまつり」が開催されます。このお祭りは、平成二十年から開始され、今年で節目である十回目を迎えます。

主催の「川崎城跡公園再生市民会議」のイベント部会・東泉和男部長にお話を伺いました。



●開催についての課題

運営スタッフの確保に苦労しています。会場周辺の草刈り、会場のあんどん設置、後片付け、当日の会場整理など、多くの市民や団体の方のボランティアで何とか運営できていますが、主催の「川崎城跡公園再生市民会議」のメンバーも高齢化が進んでいます。これ

グラムに参加し、楽しんでもらっています。

また、夕涼みがてらに各グループの演技やあんどんの幻想的な光を楽しみに来ていただいています。



からも、このあんどんまつりを長く続けるために、若い人の参加をよろしくお願ひします。数年前から、「やもり倶楽部」のメンバーが参画してくれているので、本当にありがとうございました。

●新しいあんどんが登場します

いつものペットボトルあんどんに加え、今回は竹を使ったあんどんが登場します。どんな雰囲気になるのか、乞うご期待!

(T・M)

あんどんまつりを盛りあげよう!

平成二十三年に結成した「やもり倶楽部」は、農林業の方を中心に三代の若者が「矢板を盛り上げよう」の合言葉に市内の各種イベントに参画しています。

●浴衣コンテスト

今年のアンドんまつりは「浴衣コンテスト」を行います。

あんどんの雰囲気には浴衣がマッチすると思っています。また、浴衣で夕涼みをしていただくの思いで企画しました。

キッズの部と女性の部「ミスともなり」(※年齢制限あり)があり、入賞者には豪華賞品を用意しています。当日、十七時半からエントリーを開始しますので、どしどしご参加ください!

●こどもみこし

お祭りムードをさらに高めるために、昨年も好評だった「こどもみこし」を今年も用意しています。

このみこしは、メンバーの一人である大工さんが手作りしたもので、子どもなら誰でもかづくことができます。十六時半からの「こどもみこし」で一緒に祭りを盛り上げませんか。

